



太平洋気候変動 センター(PCCC)



2021年6月30日
‘Ofa Ma’asi-Kaisamy
太平洋気候変動センター、マネージャ



PCCC紹介

- ◆ PCCCは気候変動に関する情報、研究、イノベーションの中核として2019年に SPREPに設置
- ◆ PCCC は日本政府とサモア政府のパートナーシップに所属。SPREP のホスト国としてサモアへのJICA 支援により運営
- ◆ ニュージーランドからの支援により運営を拡大





SPREP
PROE

知見の紹介

気候変動情報の提供者とユーザー間のパートナーシップを構築

科学的に堅牢で実践的な情報を、適切な人が適切な時に使用するフォーマットで入手できるためのアクセスの向上

高い品質で実践的かつユーザーフレンドリーな情報で気候変動の取り組みに大きく貢献

太平洋気候変動センター

応用研究

太平洋地域のコミュニティのニーズに応じた応用研究の実施と支援

地域での研究に関する能力向上と世界の最先端の研究の活用

太平洋気候変動リサーチ戦略の実装を支援

主な4機能

イノベーション

革新をもたらして、新しい気候サービスと製品の開発を促進

「課題となる出来事」を捉えて研究者・政策者・実践者をあつめて重要な気候変動課題の解決に取り組む

気候サービスを強化するための太平洋ロードマップの実装を支援

能力構築

WMO太平洋地域気候センターのトレーニングによる国内の気象サービスの能力開発の支援

効果的なパートナーシップの構築と機会の提供により気候変動に関するトレーニングに関するコーディネートの向上

能力構築プログラムの提供により太平洋諸島センターを直接支援





SPREP
PROE

例: 能力構築

2019 - 2020

- ① 11月: リモートセンシング技術を使った沿岸域管理のハザード及びリスク評価
- ② 9月: 気候科学-
- ③ 11月: 気候ファイナンスへのアクセス (パート 1):
- ④ 11月-12月: 気候ファイナンスへのアクセス (パート 2):

2021

- ⑤ 3月: 構造的アプローチによる災害リスクの軽減
- ⑥ 6月後半: 生態系を活用した適応と緩和
- ⑦ 9月: 食糧生産システム
- ⑧ 11月後半: 健康

2022

- ⑨ 3月: ツーリズム
- ⑩ 5月: 水
- ⑪ 8月: 気候ファイナンスへのアクセス (パート 3)
- ⑫ 11月: 気候ファイナンスへのアクセス (パート 4)

Module 1 気候科学

- ・気候変動の観測と予測, ハザード/暴露/脆弱性/リスク, 対象分野の脆弱性評価, GHG排出量

Module 2 適応と緩和

- ・政策, 技術, 実践, 課題, コ・ベネフィット, 気候サービス, 太平洋域での事例

Module 3 ロジック・フレームワーク開発

- ・課題-目的ツリーによる原因と結果の連鎖を発見, 気候変動プロジェクト設計の鍵となるロジック・フレームワーク

国の適応計画と国が決定する貢献の実装を支援



The screenshot shows a navigation sidebar with options like 'Participants', 'Badges', 'Competencies', 'Grades', 'Dashboard', 'Site home', 'Calendar', 'Private files', 'Content bank', 'My courses', and 'Ecosystem'. The main content area is titled 'Module 2. CCA and DRR activities focusing on structural approaches' and includes a sub-section '2.1 Buildings [Lectured by Dr. Jane Romero (Pacific Regional Infrastructure Facility (PRIF))]'. It contains a list of bullet points about buildings and land use planning, followed by a video player showing a lecture on 'Buildings'.



CC ポータルの例

太平洋気候変動ポータル

- 現在のポータルは情報へのアクセスに必須ツールであり、情報知識マネジメントとナリッジ・ブローカーにおいて重要な役割を担う。
- 最前線のユーザーのニーズに答える必要がある。
- モバイルデバイスでの見せ方
- アクセシビリティ
- ポータルの普及





2021年の優先課題

知識の仲介

太平洋地域での知識の仲介に関する事例の構築
GIZのIKIプログラムのコンセプトノートの草案作成
太平洋諸島国での知識の仲介活動のギャップを埋める連携と調整の実施
知識の仲介としてのPCCCの活動計画が立てられるよう、タイムリーで事前に通知される支援、幹事国・SPREP/CCRと諮問委員会の活動の支援

能力構築

CCRとPCCCの能力構築活動を企画調整するコーディネータの予算の確保
地域での優先順位、ニーズ、適用（文化的要素）の文脈を考慮したPCCCを起点とする研究者のトレーニングの支援により、研究のインパクトと関連性を向上
E-ラーニング開発を継続支援

応用研究

PCCCビル居住型研究者養成のための初年度内の連携
太平洋地域内の気候変動研究者のネットワークの構築、地域としてのIPCC作成過程への参画を含む

イノベーション

太平洋気候変動革新的ソリューションプラットフォームの設置
革新的な政策や製品のバーチャルプラットフォームを使って紹介するために必要な資金
国レベルでの民間事業者や市民に向けた情報
プロダクトの開発
(例：商工会を通じて)
• PCCP のイノベーションのウェブサイトを定期的に更新



Thank you
pccc@sprep.org

